

C1名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:12:16.055h7WktEX0

あれは、俺達が中学生だった頃  
某遊戯漫画によってカードゲームブームが暴風雨のように日本中に吹き荒れ  
ネタ元であるMTG、マジック・ザ・ギャザリングが注目を浴びていた時代

地元にできたデュエルスペースに毎日集まったあの頃

沢山の、既知外の出会いがありました

--

俺が、懐かしの「MTG」に関連した既知外の思い出を  
思い出せる限り綴っていくスレ

C2名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:12:40.965h7WktEX0

【御注意】

本スレは単発スレの名に恥じめよう、万全の体制と細心の注意を払っておりますが、  
万一、スレ内で説明のない事柄等がございましたら、お手数ですが  
k w s kと声をかけて下さると話が脱線してその話をし始めるかもしれません。

C3名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:12:50.04vUHpfIF10

まってきました

C4名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:16:50.055h7WktEX0

MTG その、今となっては懐かしいゲームは、  
俺達がジャンプの懸賞に遊戯王の元ネタらしきカードゲームを発見したことから、  
心惹かれ、そのうちにパックを買い始め、どっぶりと漬かってしまったゲームである。

最初に俺と二人でMTGを始めた、誰よりも古いMTG友達、  
彼の名は播磨といった。

C5名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:19:45.925h7WktEX0

播磨は、誰よりもバランスの良いことを好む、究極のバランス男であった。  
そのバランスの良さ故に彼は、日常生活においても全く無茶をすることなく、  
また、何かを完全に切り捨てることはなく、バランスの良さを無二の売りとしていた。

究極のバランスー いつしか彼にはそんなイメージが付きまとう。  
危険な香りのする男であった。

C6名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:21:47.585h7WktEX0

あの、荒れ狂ったFF7の発売日 学校を仮病で休み、コンビニで購入した人間が  
大量に出現、学級閉鎖も危ぶまれるほどの欠席率を誇ったあの日。  
PSユーザーでありながら播磨は、きちんと学校へ登校してきた。  
このことから彼のバランスの良さがうかがい知れるだろう。

C7名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:24:41.275h7WktEX0

播磨は給食の食べ方もバランスが良かった。  
いわゆる「三点法」を駆使し、主食、主菜、汁物のループを繰り返す彼は、  
まさに機械仕掛けのような正確なる給食イーティングを見せつけ、周囲を圧倒した。

彼は、驚くべきことに小学校から中学校の9年間、  
デザートを真っ先に喰らったことがないという  
絶望的なバランスの持ち主であったのだ。

C8名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)19:25:53.065h7WktEX0

それは、給食に牛乳かんが並ぶと  
真っ先にスプーンが突き刺さってしまう俺からすれば、  
とてつもない、驚愕すべき事実であった。





C 29名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:05:41.86 [5h7WKtEX0](#)

さて、その彼とは対極にいる、あまりに尖りすぎた男を紹介しよう。

後に、俺の高校の先輩となる1個上のデュエリストであり、名を島津といった。

奴は高校に入り、右も左も分からない俺に親切にしてくれた男だった。  
入学して一日目の学校生活で、「女子のパンツが100%覗けるスポット」を紹介してくれたのが彼だ。  
女子からは、目を凝らさなければほぼ完全に死角となるスペースに身を潜めるという、  
尖りすぎていて逆に怖くなるようなスポットであった。

C 30名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:08:30.82 [5h7WKtEX0](#)

そのあまりの尖り方に、普段なら「気軽にパンツが覗けるスポット」として  
友人にも紹介したであろう俺が、躊躇して結局誰にも言えなかった。

それは島津が、白単で《野火/Wildflash》を喰らったときのような、  
何度も何度も俺に口止めをした形相が怖かったからというものもあるが  
なによりそのスポットが  
「気軽に覗ける」スポットなどではなく  
「ガチで覗き専用」スポットであったからだ。

C 31名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:10:27.96 [hMHpCIDz0](#)

ぱんつ見てーw w w w w w w w

C 32名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:12:22.71 [2W9wAvN80](#)

野火w w w w w w w w

C 33名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:12:36.42 [5h7WKtEX0](#)

島津のあまりに尖った戦略に恐れおののいた俺は、  
以後彼から一步距離を置くことになったが、それ以前はそれなりに親しかった。

赤単、黒単をこよなく愛す彼は、最速で相手のライフを0にすることを  
至上の喜びとする、まさに生粋のビートダウン使いであった。  
激しい気性から繰り出されるカードの数々は圧巻そのものであったし、  
《ショック/Shock》で《極楽鳥/BirdsofPaladice》を焼くだけでも

島津「ショックショックショックショックウウウ」

と何度も何度も鳥に向かってショックを突き出したりして怖かった。

C 34名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:13:38.53 [xEFcPsq40](#)

> 島津「ショックショックショックショックウウウ」  
うどん吹いた

C 35名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:14:58.14 [yMI68wRo0](#)

きめえw

C 36名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:15:10.83 [5h7WKtEX0](#)

尖っていた島津だけに、その戦略が環境に合致したときは恐るべき強さを見せた。  
殆どのデッキがスーサイド気味であり、あっという間に対戦相手のライフを削る。  
彼はある意味で”キレ”たプレイヤーとして恐れられたが  
彼が最も恐れられたのは恐らくそれとは理由が異なるだろう。

C 37名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:16:22.85 [2W9wAvN80](#)

何やってんの島津w w w w w w w w

C 39名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:21:06.81 [5h7WKtEX0](#)

島津「ボール!!!ポーーーーーール!!!!!!!」  
俺「(・\_・)6点くらいです」

島津「オッケーーーーーエンドw w w w w w w w w w w w w w」



俺「山田www勝った?www」  
山田「.....今世紀最大のプレイングミスしまくった...」  
俺「そうか...」  
山田「雨あられだ」  
俺「雨あられwwwwww」  
山田「チクショ-あそこでなんでくぁwse dr ft gyふじこlp」  
俺「ちょwwww山田wwww」

その目には、涙 否、それは彼の言うとおり汗だったのかもしれないが、

俺「山田www泣くなよwww」  
山田「泣いてねーよ...パーローー」  
俺「おkwwww」  
山田「泣いてねー」  
俺「wwww」

山田は、大会で敗北するとほぼ確実に泣いた。  
それは、デッキへの愛着と、ヤマディ안의強さを信じたことから生まれた  
痛恨の悔しさの表れ いつも男泣きに泣いたのだ。

**C** [51](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:32:10.59 [KNyxC1bP0](#)  
山田センチだなwwwwwwww

**C** [52](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:33:06.47 [Ltu166JF0](#)  
流石山田wwwwwwwwwwwwwwwwww

**C** [53](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:33:11.83 [VNCYS35G0](#)  
山田かけええー

**C** [54](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:34:53.75 [sPsmkSRx0](#)  
ヤダ...

**C** [55](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:36:13.67 [5h7WKtEX0](#)  
その姿は、オリンピックで夢破れ、涙するアスリートと同種の涙だった。  
それ故に、皆だれもが彼を慰め、また励ました。  
それは当時界限で「チャンプ」と呼ばれた男もまた同じだった。

俺「泣くなってwwww」  
山田「パーロー泣いてねえ」  
チャンプ「山田落ち着けよwww」  
山田「落ち着いてるっうう」  
チャンプ「元気出せwwwwwwww」  
山田「.....おう...」  
俺「また今度もあるだろwww」  
山田「.....ああ」  
チャンプ「だから泣くな」

だが彼は、ある一線を越えて慰めると牙をむいた。

山田「うるせ-----泣いてね-----つつってんだろろえ(・; ;)」

**C** [56](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:37:19.94 [yMI68wRo0](#)  
しつけえwwww

**C** [57](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:39:58.57 [wGV0rvOf0](#)  
山田うぜえwwww

**C** [58](#)名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:41:07.34 [5h7WKtEX0](#)

当時、デュエルスペースには可愛い小学生「小宮」がおり、  
彼もまた時折悔しさで涙したが、山田のそれはその涙とも重なって見えた。  
純粋な、汗の結晶であった。

もっとも、純粋でない涙を流すことも時折あった。  
彼は「ジャッジ」と呼ばれる男に触れられることを極端に嫌っており、  
「ジャッジに触れられたスリーブはその日のうちに廃棄が鉄則」  
と、スリーブを捨てながら、涙ながらに語ったことでも有名である。

C 59名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:41:08.48 [2W9wAvN80](#)

泣いてるじゃんかw w w w w w w w w w w w w w w w

C 60名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:47:58.30 [5h7WKtEX0](#)

さて、その山田には、彼を慕って止まない弟分、「ノブ」がいた。  
ノブは俺の学校の同級生であり、山田の独創的なデッキ構築に心酔し、  
ヤマディアンを受け継ぎ、発展的に踏襲していった男であった。

山田の操る「ヤマディアン・ブルー」を正しく受け継ぎ、進化させたのは  
まぎれもなくノブであり、ただ一人ヤマディアンを継ぎし者だった。

「ライフは1点までならいくらやってもいい」  
という男の中の男というべきプレイスタイルを誇る彼は、  
ヤマディアンブルーをベースとした、青のパーミッションデッキを好んで用いた。

そんな彼が、山田本人と大会で激突することもままあった。

C 61名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:48:22.75 [Ltu166JF0](#)

ジャッジ嫌いワロスw w w w w w w w w w w w w w w w

C 62名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:48:48.51 [Ltu166JF0](#)

ノブとの対決、遂に抄 ( ° ° ) !!!

C 63名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:48:57.29 [wGV0rvOf0](#)

期待の対戦カードw w w w w

C 65名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:49:23.61 [KNyxC1bP0](#)

師弟対決抄 ( ° ° ) !!!!

C 66名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:51:49.80 [5h7WKtEX0](#)

だが、師である山田は、ノブの弱点を熟知していた。  
山田が日ごろ語っていたその、弱点とは、

山田「ノブは1点までなら削らせてくれるw w w w w w w w w w」  
俺「いくらでも持ってかせてくれるからなw w w w w w」  
山田「だから1点まで削ったら、あとはエンド前にたまに通る《火葬/Incinerate》でおk w w w w w」  
俺「!!!!!!!!!!!!!!」

それは、ノブという人間を熟知した、完璧なる山田の戦略であった。

C 67名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:53:45.98 [5h7WKtEX0](#)

事実、山田とノブの野試合を見ると、  
山田のエンド前火力が炸裂して勝負が決まる場面がほとんどであり、  
山田の対ノブ勝率は実に8割を超えていた。

後に山田は語る。  
「ノブは《ケアヴェクの火吹き/Kaervek's Torch》1点で焼き殺されまくったw w w w w」

C 68名前： [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) 投稿日：2006/05/30(火)20:56:49.81 [Xlb+TSRu0](#)

ノブw w w w w w w w w w w w w w w w



C79名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:08:51.64[5h7WKtEX0](#)

元祖の、そして師の、初めて経験するノブへの完敗。  
ノブは優勝こそしなかったものの、ヤマディアンブルーを操り  
3位という輝かしい成績を誇る。

成長したノブは、もはや師の手を飛び立とうとしていた。  
だが、山田という男の掌は、それほど狭くはなかった。

C80名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:10:06.98[Ltu166JF0](#)

逆襲の山田 k t k r

C81名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:10:09.45[8oZYGizP0](#)

究極のヤマディアンvs至高のヤマディアン w w w w w

C82名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:11:19.54[5h7WKtEX0](#)

時は、ミラージュブロックがスタンダードから退場、  
それと同時にウルザズサーガが組み込まれた直後のことである。

練りこまれていない、混沌とした環境で最も有利なのは  
パーミッションである　そう確信した山田は、  
ヤマディアンブルーをウルザズサーガに対応させ、大会に臨んだ。

そして、ノブも同様であった。

この戦いにおいて、山田は、山田という男の恐るべき構築技術を遺憾なく発揮する。

C83名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:16:03.08[5h7WKtEX0](#)

再び相見えた師弟は、もはや過去の二人では　対ノブ勝率8割を超える山田と、  
その弟子ノブという関係では　なかった。  
山田は、倒すべき相手としてノブを選び、ノブは師を、倒すことにより超えんとした。

試合が始まる。

緊迫した青同士の戦いが再び幕を開ける、そう、ノブは思っていたらしい、  
だが山田は、そうではなかった。

対青、そしてその他全てのデッキへの最強の  
アドバンテージカードとして投入されたのが、  
ヤマディアンの真髄とも言えるあのカードであった。

C84名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:16:50.99[hMHpCIDz0](#)

wtk

C85名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:17:17.00[mUW8wH+h0](#)

wtk

C86名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:17:28.78[Ltu166JF0](#)

禁止カードとかまだ出てない時なのかな w k t k

C87名前：以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします投稿日：2006/05/30(火)21:18:52.41[5h7WKtEX0](#)

鳥を並べる戦いになる...そう思ったノブが身構えた直後に炸裂したのは  
山田のセット「鳥」からの

山田「《テレパシー/Telepathy》！！！！！！！！」

テレパシー　山田が曰くところの、「超アドバンテージカード」である。  
参考: <http://whisper.wisdom-guild.net/card/709101/>

